



3学期の始業式・子どもたちのめあて

1月8日（水）に第3学期始業式を行いました。始業式では、1・3・6年生の代表児童が、冬休みの様子や3学期、この1年で頑張りたいことなどを発表しました。今回は、その抱負の部分をお伝えします。

【児童代表の言葉（一部抜粋）】

- …3学期は、持久走大会や縄跳び検定があります。これからも給食を完食して、元気で丈夫な体をつくっていきたいです。1年生もあと3か月しかないので、苦手なことや初めての学習にもどんどんチャレンジして、できることを増やしたいです…。
- …3学期に頑張りたいことは2つあります。まず、縄跳びです。僕は、二重跳びは得意だけれど、あや跳びと駆け足あや跳びが苦手です。だから、練習してうまくなりたいです。目標は、25回です。6歳の弟も縄跳びの練習をしているので。負けないように頑張ります。次は、持久走チャレンジです。去年の学年の試走では、4分間で5周走ることができました。2月までに6周超えをめざします…。
- …卒業に向けて、3学期に頑張りたいことは、学習面では、今までに習ったことを復習し、分からないことをなくすことです。最近、算数で計算ミスをしてしまうことがよくあるので、問題をたくさん解き、間違いをしないように気を付けていきたいです。次に、生活面では、気付き、考え、実行することです。これは、私のクラスの6年1組のめあてでもあります。私は、5年生から運営委員会に立候補して入っています。この運営委員会で活動する中で、150周年イベントの司会や子ども会議に参加することなど、様々な経験をしました。そして、どんな役をしていても人の笑顔を見つけたら、頑張ろうと思え、自分から立候補してよかったと心の底から感じ、自分から行動することの大切さや楽しさを学びました…。



「1年の計は元旦にあり」と言われるように、何事もスタートが肝心です。子どもたちにとって、年が改まり3学期がスタートするのは、意欲が高まるきっかけになるはずです。学習、運動、生活、行動において、いろいろな目標を子どもたちが立てていますので、それを達成することができるようにサポートしていきたいと思います。

2学期の終盤は、インフルエンザが一気に広がり、学級、学年閉鎖の措置を取り、ご心配をお掛けしました。今のところ、インフルエンザ等の感染症で学校に来られない子どもたちの数は、多くありません。しかし、油断は禁物。手洗い、うがいの励行や教室の換気、必要に応じてマスクの着用など、引き続き感染症対策を図っていきますので、ご協力をお願いいたします。

